

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：030766701

病院施設番号：030766

臨床研修病院の名称：社会医療法人財団大樹会 総合病院回生病院

臨床研修病院群番号：

臨床研修病院群名：回生病院臨床研修病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称		回生病院卒後臨床研修プログラム			
2. 研修プログラムの特色		卒後臨床研修における必修科全てを備えた民間の中規模総合病院という特徴を生かして、充実した管理型プログラムを立案した。医師としての倫理的・法的な心構え、保健医療制度、待遇、ITによる医療情報の取得方法、診断学と診察術のシミュレーター実習、などを含めたオリエンテーション、1年次は週1回の各科指導医による勉強会を設け、基本的なプライマリケアの診療能力の向上等を主眼としている。2年次では地域医療の他、将来の専門分野に考慮して自由選択を約42週履修する。1次から3次までを扱う救急部門には、ほぼ全期間を通じて関与し、プライマリケアに必要な幅広い診療技術を習得することができる。			
3. 臨床研修の目標の概要		当院では、「患者さまから学び、患者さまに還元する病院」という理念に基づき、「地域住民から信頼され愛される医療」、「患者さまの立場に立てる医療人の養成」、「2年間の初期臨床研修を踏まえてより次元の高い医療の創造」を目標に掲げる。			
4. 研修期間		(2) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)			
備考		2年間の卒後臨床研修後、後期研修として引き続き当院へ常勤医としての受入れも行っております。			
5. 臨床研修を行う分野		研修分野ごとの病院又は施設 (研修分野ごとの研修期間) * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称 (病院施設番号) を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。			
		病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
(記入例) x x 科		1234567	〇〇 病院	〇週	〇週
必修科目・分野	内科	030766	社会医療法人財団大樹会 総合病院回生病院	24週	1.0週
	救急部門	030766	社会医療法人財団大樹会 総合病院回生病院	12週	
	地域医療	033115	綾川町国民健康保険 陶病院	5週	一般外来 1.0週 在宅診療 1.5週
	外科	030766	社会医療法人財団大樹会 総合病院回生病院	5週	2.5週
	小児科	030766	社会医療法人財団大樹会 総合病院回生病院	5週	2.0週
		030667 030672	日本赤十字社 高松赤十字病院 四国こどもとおとなの医療センター		
	産婦人科	030766	社会医療法人財団大樹会 総合病院回生病院	5週	
	精神科	030766	社会医療法人財団大樹会 総合病院回生病院	5週	
031985		こころの医療センター五色台			
病院で定めた必修科目	地域保健	033125	香川県赤十字血液センター	0.5週	

	内科	030766	社会医療法人財団大樹会 総合病院回生病院		
		030666	香川大学医学部附属病院		
	救急部門	030766	社会医療法人財団大樹会 総合病院回生病院		
		030666	香川大学医学部附属病院		
	麻酔科	030766	社会医療法人財団大樹会 総合病院回生病院		
		030666	香川大学医学部附属病院		
選択科目	小児科	030766	社会医療法人財団大樹会 総合病院回生病院	42週	
		030667	日本赤十字社 高松赤十字病院		
		030672	四国こどもとおとなの医療センター		
	精神科	030766	社会医療法人財団大樹会 総合病院回生病院		
		031985	こころの医療センター五色台		
	皮膚科	030667	日本赤十字社 高松赤十字病院		
	外科、産婦人科、病理診断科、放射線科、耳鼻科、泌尿器科、眼科、整形外科、脳神経外科、形成外科	030766	社会医療法人財団大樹会 総合病院回生病院		
地域医療	033115	綾川町国民健康保険 陶病院			
<p>備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 <u>52週</u> 臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 <u>12週</u> 研修プログラムに規定された4週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修としてみなす。 休日・夜間の当直回数・・・約48回(1年次は半直22時迄、4回/月) (2年次は日直、当直4回/月) <u>必須科目である救急部門における麻酔科の研修期間を4週間を上限とし救急部期間に含むことが出来る。</u> 救急部門のブロック研修期間中に行う当直1回を、救急部門研修の1日として算定して差支えない(但し4週以上のブロック研修を行った後とする)。 一般外来の研修を行う診療科・・・内科、外科、小児科、地域医療。</p>					

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号	病院施設番号： 030766	臨床研修病院の名称： 社会医療法人財団大樹会 総合病院回生病院
は、既に取得されている場合に記入してください。	臨床研修病院群番号：	臨床研修病院群名： 回生病院臨床研修病院群

6. 研修スケジュール (年次 二年次 : いずれかに○) プログラム番号 030766701

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。*1 (No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野*2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	11~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
回生病院 (030766)	内科	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2							
回生病院 (030766)	救急部門							2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2				
回生病院 (030766)	外科										2 2 2 2	2		
回生病院 (030766)	産婦人科											2 2 2 2	2 2	
回生病院(030766) こころの医療センター五色 台(031985)	精神科													2 2 2 2
回生病院(030766) 高松赤十字病院(030667) 四国こどもとおとなの医療 センター(030672)	小児科													2

* 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法(たすきがけ方式等)を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。